## 2021年度　未来価値創造実践人材育成コンソーシアムの次世代研究者　応募申請書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ｺｰﾄﾞ・分野番号 | 例）TT-1 | 本　人　写　真（縦40mm，横30mm以上で枠内に，胸から上） |
| 氏　　　　　　　　　名 | 　 | 男女 | 国　　籍 |
| ローマ字（姓，名） | 　 | 　 |
| 　生　　年　　月　　日 | 　年　　月　　日生　　（2022年5月1日現在　　歳） |
| E-mail　アドレス | 　  |
| 現　　　住　　　所 | （〒　　　－　　　　） | 電話 |
| 　 | Fax. |
| 勤　　　務　　　先 | 所在地：　 |
| 機関名：　 |
| 所属部署： | 電話 |
| 職名： | Fax. |
| 連　　　絡　　　先＃（該当するものに○印を記入） | 　（　　）現住所　　　　　（　　）勤務先　　　　　（　　）その他　（下記に宛先を記入） |
| （〒　　　－　　　　） | 電話 |
| 　 | Fax. |
| 学　　　　　　　　　　　　　歴 |
| 　期　　　　　　　　間 | 大学名・学科名など | 卒業･修了･中退 別 |
| 　　　年　　月～　　年　　月 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 職　　　　　　　　歴　　　　（または 研究歴）　　※行を増やしても可 |
| 　期　　　　　　　　間 | 所　　　　　　　　　　　　　　属 | 職　　　　名 |
| 　　　年　　月～　　年　　月 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 　 | 　 | 　 |

|  |
| --- |
| 学　　　　　　　　　位 |
| 取　得　年　月 | 学　　　位　　　名 | 　取　　得　　大　　学 |
| 年　　　　月 |  |  |
| 学位論文題目 |  |
| 　　　　主要論文リスト（5編まで） |
| 　1 |
| 　2 |
| 　3 |
| 　4 |
| 　5 |
| 照　　会　　先＊　１ | 氏　　名 | 電話 |
| 所属・職 | Fax. |
| E-mail |
| 照　　会　　先＊　２ | 氏　　名 | 電話 |
| 所属・職 | Fax. |
| E-mail |

**注意**

＃　合否の通知も含めて連絡は原則としてE-mailで行いますが，E-mailで連絡できないときや緊急に連絡する必要がある場合には，電話などで連絡する場合があります．

＊照会先欄には応募者の研究内容，人物についてご意見を伺うことのできる方をご記入下さい．

応募書類は返却いたしません．

**研究実績**

|  |
| --- |
| 学術上の論文・著書等 |
| ①論文（査読有のみ） | ②著書 | ③解説・総説等 |
| 報（総論文数） | 報 | 報 |
| 内、筆頭著者論文 | 内、責任著者論文(筆頭著者論文を除く) | 単著 | 共著 |  |
| 報 | 報※注１ | 報 | 報 |
| ①の内、国際共著論文の数　　　　　　報 ※注２①の内、Web of Science Core Collectionの論文数　　　　　　報 |

※　注１　論文に責任著者であることが明記されているものに限る.

※　注２　外国の機関に所属する者との共著論文で、論文に当該外国の機関名が明記されているものに限る.

※　注３　複数項目に同じ論文をダブルカウントしないこと.

1. **主要な学術上の論文・著書等（本人にアンダーライン）**

【筆頭著者論文（査読付．単著論文を含む）】

　国際共著論文には先頭に◎印をつける．被引用数も記載．査読付き，査読無しを明記．

1. NOKO, T. and XXX, Y., “XXX……………….,” *Fluid Dynamics Research* **410** (2008), pp.xx-yy.

◎ 2． ．．．

3.

【責任著者論文（査読付．筆頭著者論文を除く）】

　国際共著論文には先頭に◎印をつける．被引用数も記載．査読付き，査読無しを明記．

◎1. XXX, Y. and NOKO, T. , “XXX……………….,” JSME Journal of Fluid Science and Technology 1(2) (2008), pp. xx-yy.

2． ．．．

3.

【その他の論文】

　査読付き，査読無しを明記．国際共著論文には先頭に◎印をつける．

1. 農工太郎, “○○○……………….,” ・・学会論文集, 70-xxx B (2007), pp. xx-yy

◎ 2． ．．．

3.

【著書】単著, 共著に分けて記載すること.

1. 農工太郎，XXXX, “第1章 第1節　YYYY,” ZZZ (AAA編，東京大学出版会，2009), pp. xx-yy (分担執筆)

2． ．．．

1. **査読つき国際会議，解説・総説等（本人にアンダーライン）**

【査読つき国際会議Proceedings】

1. NOKO, T., XXX, A. and YYY, Y., " XXX……………….," *AIAA Paper 2001-0001,* 2001

2. ．．．

【解説、総説等】

1．

2． ．．．

3.

1. **その他の業績（本人にアンダーライン）**

【国際会議発表（査読無し）】

1. NOKO, T, ．．．．

2. ．．．

※注４ 基調講演、招待講演の場合にはその旨を付記すること.

【その他特記事項（特許など）】

※注５ 特許については申請中と取得済みを分け，共願者を明記すること.

【受賞（共同受賞者を明記）】

【科学研究費補助金（年度，題目，金額を明記）】

・代表者分

・分担者分

【その他外部資金（年度，題目，金額を明記）】

・代表者分

・分担者分

**国際的な連携活動について**

・海外研究機関との国際共同研究実績，国際的な連携活動について具体的に記載

**社会貢献活動の実績**（審議会委員，学会活動状況等）

**その他特記事項**（所属機関の委員会委員等）

●ご記入にあたり、次の点にご留意下さい●

１．項目ごとに詳細記入の上、該当する項目については総計数を最上部の表に記入．

２．記入事項の無い項目については「該当無し」と記入.（項目については削除しないこと.）

３．研究業績全てについて記載すること．